

日本デイケア学会誌

7

Vol.

2003 No.2

# デイケア実践研究

*The Journal of the Japanese Society for Day Care Treatment*

## ◆ 卷頭言

- 「デイケアの二分法論議を超えて」 ●柏木 昭 1

## ◆ 実践報告

- 「大規模デイケアにおける個別ケアの重要性に関する一考察」  
-J氏へのかかわりをとおして- ●木村明子 3

## ◆ 特集

- 「デイケアの高齢者を対象とした介入プログラム」
  - 「高齢者デイケアにおける介入プログラムの意義  
-療法としてのプログラム、支援としてのプログラム-」 ●小野寺敦志 7
  - 「痴呆症高齢者に対する集団精神療法」 ●高橋幸男 14
  - 「軽度痴呆患者に対する集団回想法」 ●伊藤幸恵 19
  - 「老健デイケアにおけるRO実施について」 ●若狭智子 24
  - 「デイサービスでの絵画クラブの取り組み」 ●松岡博子 28
  - 「介護老人保健施設デイケアにおける運動療法の試み」 ●関 健 33
  - 「高齢者のためのダンス療法  
-デイサービスにおける展開を中心に-」 ●大沼小雪 39

## ◆ 古典紹介

- 「精神科デイケアの古典紹介(第4回)」 ●浅野弘毅 46

## ◆ 書評

- 野中 猛 著「図説 精神障害リハビリテーション」 ●佐々木千鶴子 52

## ◆ 資料

- 「精神科デイケア等の機能に関する研究」 ●浅野弘毅 53
- 「2015年の高齢者介護  
~高齢者の尊厳を支えるケアの確率に向けて~」 ●小野寺敦志 59
- 「精神障害者の作業療法及びリハビリテーション活動における  
作業と労働の関係をめぐる諸問題に関する見解」 82

## ◆ 役員・4委員会 86

## ◆ 会則 87

## ◆ 投稿規定 89